

「中間貯蔵事業技術検討会」及び「除去土壌等の減容等技術選定・評価委員会」 合同会議 議事要旨

1. 日 時：令和7年10月9日（木） 14:00～16:30

2. 場 所：JESCO 本社 5 階 A 会議室及び WEB 会議システム

3. 出席委員（※両委員会重複）

（中間貯蔵事業技術検討会委員）：

大迫委員長、勝見委員、川瀬委員、清委員、吉岡委員

（除去土壌等の減容等技術選定・評価委員会委員）：

高橋委員長、石井委員、大迫委員※、勝見委員※、川瀬委員※

（オブザーバー）：環境省

4. 議 題

（1）本日の合同会議について

（2）JESCO における今後の取組について

（3）今後の技術検討業務について

①復興再生利用に向けたプロセス

②減容化プロセス

③最終処分に向けたプロセス

（4）全体をとおして

（5）その他

5. 要 旨

本合同会議では、令和6年度までに実施された技術的実証等について、「復興再生利用」、「減容化」、「最終処分」の3つのプロセスから、実施内容や技術的な分類及び得られた知見、達成度を整理し、今後取り組む必要があると考えられることを報告し、委員から意見・コメントを伺った。

各委員からは、本報告や本年8月に公表された「福島県内除去土壌等の県外最終処分の実現に向けた復興再生利用等の推進に関するロードマップ」に即して、技術的な視点はもとより、当社の役割や、ステークホルダーとの向き合い方、情報の伝え方、協働に関し、幅広い観点からご助言をいただいた。

以上